



あぶくま福祉会

だての郷通信

ひびき 令和4年3月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 生活介護事業所 **だての郷**

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL024-576-7799 FAX024-576-7815

3月の主な行事

- 3月 7日(月) 内科検診
- 8日(火) ~ 11日(金) ミニドライブ週間
- 12日(土) 土曜利用日
- 15日(火) 報奨金支給
- 16日(水) ジュース購入日
- 17日(木) ダンス教室
- 24日(木) 誕生会

3月生まれの皆さん

お誕生日おめでとうございます

三浦沙紀さん 菅野隆仁さん
おめでとうございます！3月24日に誕生会を行います。お楽しみに。

鬼を退治し福招く！



密を避け、少人数に分かれて鬼を退治しました(写真上、右)

2月3日、節分の日、だての郷「節分のつどい」を行いました。昨年に引き続き2部構成でつどいを行いました。

第1部は豆まきタイムです。午前10時30分の休憩時間に合わせて豆まきをする時間をとりました。食堂に集まって中木施設長から節分のお話しを聞いた後、3班に分かれて玄関前に並んでみんなで鬼めがけて模造豆を投げて鬼を退治しました。例年ですと利用者さんの代表数名が鬼役になるのですが、今年も新型コロナウイルス感染症予防のため、利用者代表に代わって職員が鬼役となって登場、施設の中で密にならないように工夫して行いました。



中木施設長のお話を聞く利用者さん

豆まきを終えた後食堂に戻り、節分のお菓子チョコーンをいただきました。利用者さんたちは鬼を退治し気分よくお菓子をいただいた後、作業室や分室に戻って各自作業活動を行いました。

第2部はお昼の給食の時間に合わせてすし竹さんから頂いたお寿司会食タイムです。いつもの給食と同じ時間配分で、密にならないよう利用者さんたちが時間差をつけていただきました。一斉に喫食できませんでしたが、節分に合わせてお寿司をいただくことができ、利用者さんたちは大変喜んでいました。



節分のお菓子をいただく利用者さんたち



美味しそうにお寿司をいただく利用者さんたち（写真上3枚）



ロビーのパネルには利用者さんたちが色染めをした鬼のお面を飾りました。

お持ち帰り専門 すし竹様からお寿司寄贈受ける



鈴木店長様からお寿司を受け取る
両施設利用者代表さんたち

2月3日の節分の集いに合わせて、今年もお寿司のテイクアウトで人気があるすし竹様から、節分のお寿司のご寄付をいただきました。

当日は、だての郷ロビーで贈呈式が行われ、ほどはら授産所から利用者代表の松浦広貴さんと安藤秀子さん、だての郷から利用者代表の渡辺祥江さん、菊地晴美さんと後藤勝さんが出席し、赤橋店店長の鈴木敦さんからお寿司の贈呈がありました。式の中で吉田理事長から御礼のことは申し上げました。毎年ご寄付いただいております、この紙面を借り、すし竹様に厚く御礼を申し上げます。

だての郷 令和3年度のあゆみ



だての郷 管理者 高橋 健二

一昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活に多くの制約を受けるようになった状況下においても無事に施設開設でき、みなさまに変わらないご利用とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

令和3年度だての郷の大きな成果として、施設送迎を9月よりマイクロバスの西回りルートの方を先行してワゴン車2台に切り替えて個別送迎を開始できたことです。利用者の方のご自宅まで伺うようになり、利用者と保護者の方のご負担の軽減につながったのではないかと思います。しかしながら、施設送迎・個別送迎を希望する全ての方々に対応できず、新年度以降、送迎体制をさらに整え、ルート拡大を図っていきたいと思います。

次に支援体制について、昨年度同様2班体制で行い、先述の個別送迎実施と細やかな支援の実施を図るため、9月以降新たなスタッフを迎えることができました。

行事活動においては、コロナ禍においてなかなか外部との交流を図ることが困難な中、JAふくしまみらい様からイチゴや桃など季節の果物を、すし竹様からは節分に合わせてお寿司の提供があり、交通安全教室では伊達警察署、避難訓練では伊達地方消防本部からそれぞれ職員を派遣いただき、地域の皆様からの支援を受けられたことは本当にありがたかったです。

以前実施できていた外出活動や大人数での活動などが再開できるよう新型コロナウイルス感染症の収束を願うばかりです。しかしながら、その収束がいつになるか見通しのつかない現在、これからもみなさまに安心してだての郷を利用していただけるよう、引き続き日々の衛生管理と、利用者さんそれぞれに応じた支援を提供できるよう、保護者の皆様からの声を大切に、職員一丸となって取り組んでいきたいと思っております。

次のページでは、支援各班の1年の振り返りを支援員よりいたしますので、ご覧ください。

レインボー班 クロバー班

この一年の活動を振り返って

—昨年から流行している新型コロナウイルス感染症のため、例年実施していた行事を縮小して実施させていただいたり、見送らせていただいたりと、楽しみにしている利用者の皆さんには残念な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。実施できなかった行事の代替えとして、昨年12月から不定期開催にはなりますが、「にこフェス」と題し皆さんに楽しんでいただける行事を行い、フライングディスクやボウリング、ラダーゲッターを体験していただきました。今後もこのようなレクリエーション活動を継続して実施し、利用者さんに「だての郷にいて楽しかったなあ」と言ってもらえるよう、いろいろな活動を提供して参ります。

では、この一年を振り返って各班より報告いたします。



レインボー班

鈴木芳彦さん 本間正志さん 後藤 勝さん 井田裕矢さん
二瓶 学さん 菅野隆仁さん 萩原良一さん 佐藤晋也さん
原 啓さん 菊地晴美さん 大槻美里さん 山口美保さん
井上美和 枝並牧穂



コロナ禍2年目となりましたが、利用者の皆さんにはいろいろ我慢していただいたり感染予防にご協力していただきながら、何とか感染者も出ず元気に過ごすことが出来ました。プロジェクターを使って音楽やDVDを観て楽しんだり、行事を短縮して行いました。行事の中では、おすしやスイーツなど美味しい食べ物を味わうことが出来て良かったと思います。来年度も事故や怪我無く、皆さんが毎日笑顔で楽しく活動ができるようにしたいと思います。よろしく願いいたします。



クローバー班

大槻 隆さん 渡辺正秋さん 鈴木康展さん 佐藤 潤さん
 佐藤 実さん 尾崎隆信さん 八巻研二さん 佐藤信也さん
 斎藤幸大さん 岡崎雄一さん 谷津貴之さん 渡邊祥江さん
 浅野恵美さん 三浦沙紀さん



利用者の皆さんには、元気に散歩や作業、パズルなどの軽作業に取り組んでいただきました。また、月一回のダンス教室やミニドライブなどもその日が心待ちにしている、毎回楽しく参加していただきました。

来年度もコロナに負けず元気にいろいろな活動に取り組んでもらえるように、職員も頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

にこフェス



ラダーゲッターを体験する利用者さん

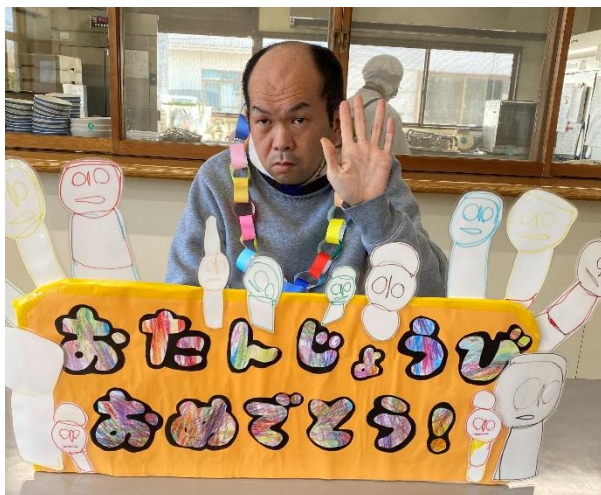
ダンス教室



毎回楽しみ ダンス教室！

結びになりますが、今年度だでの郷 レインボー班とクローバー班は、ともに皆様のご理解・ご協力のおかげで、コロナに負けないで元気で楽しく活動することができました。ありがとうございました。新年度も職員一同頑張って支援を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1月生まれ利用者さんの誕生日を祝う！



1月誕生者岡崎雄一さん

1月26日に、1月生まれの利用者岡崎雄一さんを祝って、新年最初の誕生会を行いました。

雄一さんへのインタビューコーナーなどもあり和やかに開かれ、みんなでプリンアラモードと飲み物をいただき、岡崎さんをお祝いしました。おめでとうございます。



インタビューを受ける岡崎さん



プリンアラモードをいただく利用者さん

感染拡大防止のための基本対策
令和3年11月19日改定 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部

1 一人ひとり基本的な感染対策を徹底してください。

 外出時や会話するときには、**マスクを正しく着用**しましょう。
※不織布マスクを推奨

 **こまめな手洗い、手指消毒**を徹底しましょう。

 窓を開けるなどして、**こまめに換気**をしましょう。

 **人との間隔は、できるだけ2m**取りましょう。

2 症状がある場合は登校・出勤を控え、早めに受診してください。

かかりつけ医や診療検査医療機関に相談してください。
かかりつけ医がない場合やどこに相談してよいか分からない場合は
受診・相談センター(Tel0120-567-747)

福島県 診療検査医療機関

このコーナーは、給食委託業者の㈱メフォス福島支店佐藤係長さんの食育コラムです。今回は、今年度最終回のコラムとなります。食事に欠かせない野菜のとり方について書いていただきました。佐藤さんには原稿執筆一年間ありがとうございました。



～いつもの食事に **vegetable** ～



株式会社メフォス福島第一事業部
福島支店第2課係長 佐藤 久美

朝晩の寒さはまだ残っていますが、日中は春の訪れを感じる暖かな陽射しの日が増えてくる時期です。季節の変わり目は体調を崩しやすいので衣類等で温度調節が出来るようにすると良いですね。

食べ物では体の調子を整えてくれる野菜をしっかり摂れるよう心がけましょう。不足しがちな野菜は少しの工夫で増やすことができますよ。

- * 毎食、野菜を使った料理を1品プラスしましょう。
- * 残った野菜は汁物に入れて具たくさん汁にしてみる。
- * 生ですぐ食べられる野菜を常備する。
- * 加熱してカサを減らすことで、たっぷりの野菜が食べらる。
- * 便利なカット野菜や冷凍野菜をフル活用する。(忙しい時にはこれ)



等.....

参考にしてみてください。とはいえ、中には野菜が苦手という方もいらっしゃると思います。そんな方は・・・

◎調理法を変えて

トマトなら野菜スープにしたり炒めたり（メニューの幅が広がります。）

◎バリエーションを増やす

いろいろな色や固さなど野菜の特徴で選んでみて。

◎旬の野菜を選んで！

旬の時期が一番栄養を豊富に含んでいます。旬ものは価格も安くなります。

◎おやつにin

蒸しパンやパンケーキ、クッキーに入れたり、野菜チップもおススメです。

2021年度ももうすぐ終わり、4月からはまた新しい年度を迎えます。今年度も新型コロナウイルスの影響で、日々の情報に一喜一憂する日々が続きました。もうしばらくコロナ対応も継続となるかもしれませんが、希望を持ってたくましく健康に過ごしていきましょう。



開所1年になります！

よつばです

960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 だての郷内
電話 024-597-6039 FAX 024-576-7815

梅の蕾も膨らみ始め春の足音が近づいてきました。この冬は雪が多かったですね。

だての郷の1部屋で始めた相談支援事業、この1年で30名の利用者さんのご契約をいただきました。福祉サービスを利用するにあたって、利用者さんや保護者の皆さんの悩みごとや希望などをお聞きし、調整して計画を立てるのが相談支援事業所の役割です。

利用者さんの日々の生活や保護者の皆さんの心配ごとをお聞きする中で、相談支援事業所の役割の大きさを感じております。行政機関や様々なサービス提供事業所との連携を密にし、必要な時に情報を提供しながら一緒に考えて行けるように、これからも努めてまいります。何か気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

相談支援専門員 木村 千賀子

グループホーム スクラムだより

グループホームスクラム この1年を振り返って

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、外食体験会に出かけることや地域の行事等への参加がほとんどできなく、利用者の方々は不自由さを感じていたと思います。また、新型コロナウイルスに感染しないよう日頃の手洗いや消毒、行動に気をつけることなど大変な面もあったと思います。このような中で、新年会、節分、花見、お彼岸、クリスマス会など、ホーム内での小さな催しを通して季節の移り変わりを楽しんでいただきました。

利用者の方々の生活を見ていく中では、お互いに思いやる気持ちや協力する心、自立心が高まる姿を見ることができ嬉しく感じています。共同生活では、他人との関わり方を身につけ、ルールを守り協調して生活することが必要となります。ストレスを感じる面もあると思いますが、今後も少しずつ経験を積み自立へ向けて頑張りたいと思います。

(サービス管理者 鈴木信行)

編集後記 令和3年度の年度末を迎えました。振り返ると今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、事業計画が大幅に縮小、行事が中止や変更になり、利用者さんにとって我慢の年となりました。よく頑張ったと思います▼あぶくま福祉会にとって、令和3年度は社会福祉充実計画事業最終年度、個別送迎開始、相談支援事業所開所と充実した1年になりました。個別送迎については、新年度ルート拡大の方向に向かっていきますので、よろしくお願ひします▼節分の集いに際し、すし竹様から今年もお寿司いただきました。毎年利用者さんたちは楽しみにしており、美味しくいただきました。改めてすし竹様に御礼を申し上げます▼現在、新年度に向け事業計画案と予算案の編成が大詰めに來ています。施設設備の更新と充実した利用者支援ができるよう願ひを込め作業を進めています。今月開く理事会、評議員会で議決を受け、来月号で皆様に新年度事業計画と予算の概要をお伝えできるものと思います▼中瀬町町内会の皆様には会員に交えていただき、ありがとうございました。会長さんと班長さんには配付お世話様でした。新年度もよろしくお願ひします▼結びに、令和3年度だての郷通信ひびきを1年間ご愛読いただきありがとうございました。施設と保護者の皆様をつなぐ架け橋として、引き続き新年度もよろしくお願ひいたします。(M)